

北海道大空高等学校の行動計画(グローバル・アグリハイスクール宣言)

全国の農業高校の行動計画		学校において令和3年度に重点化する取組及び具体的方策		
「5つの基本方針」	「10の行動計画」	行動計画の中で重点化する取組	目標達成期間	具体的方策
I グローバル教育 で人材を育てる 学校	①「生徒一人一人を一層成長させる」教育を行います。	学校農業クラブ活動をととして生徒一人ひとりが目標をもって主体的に取り組める環境づくりを目指す。	A	(1)プロジェクト学習などの探究的な学びをととして生徒の主体性の向上に努める。 (2)様々な農業クラブ活動を展開し、生徒に多くの出番や役割を与える。
	②「世界と日本をつなぐグローバル」教育を行います。	国際教育をととして積極的に海外情報を収集しようとする態度を育成するとともに、収集した情報を適切に活用する力を育成する。	A	授業をととしてSGDsやGAP等の国際的な基準を学習し、環境等に配慮した持続的な農業の実現に向けて自ら考え実行できる力を育む。
	③「地域農業の生産を支える」教育を行います。	地域農業の特色や栽培技術について主体的に学べる環境づくりを目指す。	A	(1)地域農業者との交流学习を実施し、栽培技術や農業経営に関する助言をいただく。 (2)地域探究活動をととして、地域の農作物や栽培体系について学びを深める。
	④「地域の農業関連産業に寄与する」教育を行います。	地域の農業関連産業に関心を持てるような事業を行い、進路実現に向けて努力できる環境づくりを目指す。	A	(1)生徒の理解を深めるために農業関連産業のインターンシップ等を積極的に実施する。 (2)ヤフー株式会社と連携したネット販売について学び、地域特産物を販売する。
II 地域社会・産業 に寄与する学校	⑤「地球環境を守り創造する」教育を行います。	農業クラブ活動をととして、地域全体の環境美化に努め、環境保全への意識を高める。	A	公的機関への鉢花配布や花壇造成を行い、花を活かした環境美化活動に努める。
	⑥「食農」教育を推進します。	異校種連携をととして、農業の意義や役割を理解してもらう環境づくりを目指す。	A	(1)地域の幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校との食育教育を実施する。 (2)地域の方を対象とした加工体験等を実施する。
III 地球環境を守り 創造する学校	⑦「地域資源を活用する」教育を行います。	プロジェクト学習をととして、地域資源の活用法について考える場面をつくる。	A	全てのプロジェクト研究班が地域課題を解決するための手段として地域資源を活用することをテーマとして活動する。
	⑧「地域交流の拠点となる」教育を行います。	地域商店街活性化プロジェクトの運営主体となり積極的に展開する。	A	地域が一体となった活動を展開するため、各商店の商品を1つにまとめたオリジナルギフトセットの販売を企画し、販売する。
	⑨「機関・団体と連携した」教育を行います。	地域の大学や試験研究機関、農業関連団体との連携を積極的に実施する。	A	データの分析や調査における連携をととして、科学的な視点で物事を考える力を育む。
IV 地域交流の拠点 となる学校	⑩「地域防災を推進する」教育を行います	自分たちの地域はみんなで守るという意識を醸成する。	B	震災時の対策をより具体的に計画し、訓練を行う。
	V 地域防災を推進 する学校			